

表1. 測定数 (1 菌種の場合)

試験条件	作用時間	
	0 (初期)	30秒
対照 (生理食塩液, 等)	●	●
次亜塩素酸水		●

←試験菌④および⑤は濃度やpHにもよるが効果ない可能性あるため、作用時間を長く設定するか、測定数を複数設定することをお勧めします。

測定数●:3件

上記測定数は例です。作用時間等は最終的には貴社とお打ち合わせの上決定いたします。

5. 確認事項

: 下記の事項をご依頼前にお知らせください。

- ①ご希望の作用温度がありましたらご連絡ください。なければ常温(約25℃)で実施します。
- ②作用時間は仮提案ですので、使用条件に合わせて決定し、ご連絡ください(30秒~)。
- ③試験品の調製(希釈や活性化)が必要な場合は希釈液や手順等をご指示ください。
- ④作用前後の試験菌を培養した写真撮影が必要な場合はご依頼時にお申し込みください(追加料金がかかります)。

6. 試験納期

①試験依頼方法

まずは電話またはメールにてご依頼の連絡をお願いいたします。

試験品および試験依頼書受領後、受付が完了します。

②試験の実施開始日程

5/13現在、試験着手は最短で6月下旬以降(試験菌⑤の調製次第)となります。ご依頼いただいた後、再度調整します。

③試験費用について

試験報告書とともにご請求書をお送りします。

④試験結果のご連絡

試験開始から約1週間後にメールにてご連絡。

⑤正式報告書

速報のご連絡から約3週間後に発送。

7. 結果一例

: 試験結果一例

表2. 試験結果(結果表例)

試験条件	作用時間		LRV ^{※3} 30分
	0 (初期)	30分	
対照 (生理食塩液)	5.0×10^5	4.0×10^5	0.0
試験液		$<1.0 \times 10^1$	>4.6

※3; LRV(菌数対数減少値) = \log_{10} (対照の初期菌数 ÷ 試験品作用後の菌数)

LRV 5 以上 (>99.999%) 確認したい場合は接種菌量を変更しますので、ご依頼時にご連絡ください。

以上